

轉

て
ん

敬

ぎ
よ
う

11
2021
Nov

信のとびら
佐渡流罪

11月のご奉公のすすめ

11月のお寺の行事予定

9月のご奉公日誌
秋季彼岸総回向厳修

私のよろこび

長女の出産
保育園に就職して
コロナ禍で再就職
父親の戦時中のご利益が今も生きている

よろこび*のお講席風景
「改良を決意して頂いたご利益」

こどもたちの会
謙虚な心で聴く



佛立本旨講妙應寺

モデル：ゴロウ

佐渡流罪



大難四ヶ度

文永八年九月十二日、日蓮聖人は、龍たつの口くちで刑の執行直前に飛来した光物ひかりものによって処刑まぬがを免れます。その後、佐渡の守護代本間六郎佐衛門しゅごだいほんまろくろうざえもんの館たねに二十日間ほど滞在し、十一月一日に佐渡に到着、墓地の片隅つかはらさんまいどうにある塚原三昧堂つかはらさんまいどうに軟禁されました。

小難数を知らず

日蓮聖人が不在となった鎌倉では、念仏衆らの画策によって、放火事件、殺人事件等ひんぼうが頻発ひんぱつしはじめました。そして、「これは日蓮の弟子信徒の仕業だ」と言いふらす誹謗中傷ひがふがさかんにおこなわれ、教団は大打撃をこうむります。

強い信念で乗り越える

それでも日蓮聖人は、「不

軽菩薩は民衆に杖でたたかれ、たお陰で成仏なされた、今、日蓮は末法の世に妙法蓮華經を弘めたために苦難に遭う、そのお陰で法華經の行者となるのであるから、これらの諸難は日蓮を導いてくれる善智識ぜんちしきである」と仰せになりました。こうして、法華經の行者としての喜びをかみしめながら塚原三昧堂にお入りに

なつたのです。

極寒の佐渡で

(お綿かけの謂れ)

しかし、三昧堂の屋根は隙間だらけで四方の壁は崩れ落ち、雪や霰が吹き込むありさまです。ここでの生活は困窮を極めていましたが、佐渡

の地で新たに日蓮聖人に帰依した阿仏房夫妻、國府入道夫妻、最蓮房という面々が、人目に付かぬよう夜半に食料や衣服を届けてお支えしました。ことに綿入れなどの防寒具は、八年前の小松原法難で東条景信に切りつけられた眉間の古傷が痛まぬよう温め

る、誠に有難い御供養となつたのです。

この日蓮聖人への御供養がお手本となつて、現在でも高祖大士御尊像にお綿を差し上げるお給仕の伝統が出来ました。

「開目抄」の執筆

塚原三昧堂での流罪生活が始まるとすぐ、日蓮聖人は「開目抄」の執筆にとりかかり、翌年二月に書き上げられました。様々な困難を乗り越えて妙法蓮華經を弘める日蓮は上行菩薩のお役目を担っているという内容ですが、これを四条金吾の使者に託して、鎌倉

に残された弟子信徒一同に結束を促されたのです。

本堂の高祖御尊像にお綿がかかりましたが、信者各家のお綿かけにも、佐渡流罪のご苦心を想いなおし、敬いの心でご奉公させていただきましよう。



日朗聖人向佐渡へ携えて免状を赦

11月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

参詣将引は、日蓮聖人の大慈大悲を信徒一同に分け与えるご奉公と自覚し、喜びをもつてさせて頂きましょう。月の始めには参詣目標を立て、祈願の大切

さやご利益のありがたさを根気よく伝えましょう。又、ライブ参詣をすすめる際には、功德箱にお賽銭を入れる習慣を伝えることもお忘れなく。

今月の「随喜轉教」

コロナ禍のためお寺参詣が出来にくい今だからこそ、電話連絡等を密にして仲間同士で支え合い、生き生きした時間を過ご

しましょう。また、家族と共にライブ参詣するのを習慣にして、信心の基本を伝えるチャンスにしましょう。

高祖大士御尊像のお綿かけ・年末お塵払い

お綿かけのご奉公は、次世代の家族にも手伝ってもらえるよう計画を立てると良いでしょう。また、ご本尊お塵払

いは12月半ばまでにすませ、清々しい気持ちで新年を迎えましょう。

来月の

「ご奉公のポイント」

一、来年度への引継ぎ書類の準備

甲・乙・祥月お講の年間予定表は、12月25日までに受け持ちお講師に提出するよう準備してください。

二、年末年始の諸奉納

○お炭代、お鏡餅料等の年末奉納は、もう百年を超える伝統のご奉公です。12月25日(土)までに、一年のお礼の気持ちで奉納しましょう。

○新年の初燈明料、寒供養の奉納は令和4年1月31日までにお願いします。家族一同で話し合い、功德箱の活用にも努めましょう。

11月の寺内予定

| 日程 | 行事 | 時刻 |
|-------|-------------------------------------|--------|
| 1日～7日 | 開講本旨再興祈願朝参詣週間 信徒講習会で妙應寺ビデオを視聴します | 8時45分頃 |
| 1日 | 月 開講本旨再興祈願総講 | 10時半 |
| | 七五三無事養育成長御礼言上申込締切 | |
| 6日 | 土 運営会議 | 9時半 |
| 13日 | 土 高祖大士御命日総講 | 10時半 |
| 17日 | 水 開導聖人御命日総講 | 10時半 |
| 21日 | 日 七五三無事養育成長御礼言上 | 朝勤行時 |
| 25日 | 木 門祖聖人御命日総講 | 10時半 |

中止の定例行事：連合幹事会、後続者育成連絡会、口唱会、聞泉寺団参

妙應寺チャンネル で信徒講習会

10月1日に非常事態宣言が解除されましたが、まだ、多くの恒例行事を中止しております。私たちの信行を止めない企画を立てております。その一つが信徒講習会です。

先月の轉教にてお知らせした通り、信徒講習会として、本堂での朝の勤行の後に、皆さんでビデオ視聴を予定しております。10月の高祖会で「日蓮聖人と中国故事」シリーズから4篇をご覧いただきましたが、その続きの7篇で教義の勉強をさせていただきます。

御本尊 授与式

杉並教区

Sさん

Sさんは、先日、ご主人を亡

くされ、妙應寺で御回向をさせて頂きたいとの思いを起こし、入信されました。

Hさんの娘さんです。



秋季彼岸総回向厳修

9月23日(本)祝 本堂及び千葉連合の皆さんによる
心のこもった清掃ご奉公で掃き清められた六角堂
にて、秋季彼岸総回向が奉修されました。御導師
よりご回向についてのお話しを頂きました。



人間関係はお互い様

今年もコロナウィルスの関係
で大勢でお参詣することは叶わ
ず、代表参詣という形になりま
したが、心を込めてご回向をさ
せていただきますよう。

このご回向については、日蓮
聖人の十王讚嘆抄じゅうおうさんたんしょうという中に、
ご回向のことが色々書かれてお
ります。「生きているときの人間
関係はお互い様で、世話になっ
てもお礼をすることもできるし、
反対に、お世話することもでき
る。しかし、亡くなったあととは、
その人のことを忘れて知らん顔
をする事がある。それは人の道
に外れるはずことなので、亡くなっ

た後の弔とむらひいこそ本当の人間関係6
の重大なところと心得るべきだ。
是非、お題目を唱えられる信者
は、亡くなった後の弔いこそ大
事に考えなさい」ということを
仰せになつておられます。

ご回向の習慣を家族で共有

我々は、毎回、彼岸だけに限
らず、普段から御宝前に向かっ
てご回向言上し、お塔婆を建立
させていただいております。こ
の習慣を家族中で共有して、お
世話になった方に対する思いの
こもった人間関係が、ご回向に
よつて維持されることが大事な
んだ、ということを改めて今日、
お彼岸の日に思い直していただ
くとよろしいかと存じます。



令和3年9月行事報告

| 日 程 | 行 事 | 時 刻 |
|-------|-----------------------|------|
| 1日～7日 | 開講本旨再興祈願朝参詣週間 | |
| 1日 水 | 開講本旨再興祈願総講 | 10時半 |
| 4日 土 | 運営会議 | 9時半 |
| 5日 日 | 竜の口御法難記念五時間口唱会（ご自宅で） | |
| 9日 木 | 秋季彼岸総回向ご回向・お塔婆・申込締切 | |
| 11日 土 | 連合幹事会 | 中止 |
| | 後続者育成連絡会 | 中止 |
| 13日 月 | 高祖大士御命日総講 | 10時半 |
| 17日 金 | 開導聖人御命日総講 | 10時半 |
| 20日 月 | 秋季彼岸朝参詣週間（20日～26日） | |
| 23日 木 | 秋季彼岸総回向法要（妙應寺） 朝勤行に併修 | 7時 |
| | 同上（六角堂） 代表参詣 | 10時半 |
| 25日 土 | 門祖聖人御命日総講 | 10時半 |



動物の碑



百日紅



曼珠沙華

長女の産産

先月、長女が無事に出産する事ができました。皆様の安楽産福子のご祈願のおかげです。ありがとうございました。

娘は二度目の出産でしたが、去年、流産して妊娠しても出産が難しい病気だと診断されて通常よりも気をつけて、何かあればすぐに入院と言われていました。

ところが、このコロナ禍でコロナウイルスに感染してしまいました。娘の夫は発熱で寝込み、4歳の孫は保育園にいく事が出来ませんでした。

娘自身の体調は、味覚障害と風邪の様な症状でした。産科の

都教区 Sさん

先生からは、入院を勧められま

保育園に就職して

私は、就職し始めてから毎月「勤務成就」の御祈願をかけさせて頂いています。保育園に勤めて3年になり、目指していた仕事につくことができ充実した毎日をご過ごしています。大変でつらいこともありますが、子供たちの笑顔に囲まれ、先輩・後輩にも恵まれて、幸せを日々実感しています。

就職して2カ月目に担任の先生が急に辞めることになり、まだ新任だった私が担任を任せられ

したが、孫を預ける所がないので、親子二人で自宅療養でした。

幸いにも孫には感染せず、お腹の子供も無事に出産できました

目黒教区 Mさん

ることになりました。親の対応やクラス運営など、先輩方に教わりながら無我夢中で働きました。その間、私も子供たちも大きな怪我や病気もなく元気に過ごせているのは、毎月続けて掛けさせて頂いている御祈願や家族でのお看経、ご奉公のお陰だと感じています。今までの感謝の気持ちを忘れずに、これからも毎日のお看経や御祈願を続けていきます

コロナ禍で再就職

千葉中央教区 Uさん

コロナ禍で仕事がなくなり、

最近、身内が亡くなって、ご

時間ができたので御宝前のお給

回向ができるのは私だけになり

仕を改良させて頂きました。朝

ました。これからは、私が身内

7時には御宝前のお掃除を済ま

のご回向をさせて頂きますと御

せて、お寺の勤行に合わせてお

宝前にお誓いして、今年の一月

看経をさせて頂いております。

からご回向を始めました。

すると、3ヶ月ぐらい経った頃、

前の職場の店主から「また働い

てほしい」と連絡がありました。

これはもう！ご回向のお陰に

違いありません!!

このよろこびを息子にも伝え

て、働いて得たお金はご回向

の為に使わせて頂こうと思いま

す。

父親の戦時中のご利益が今も生きてる

大井大森教区 Iさん

本日は、たまたま祖母さわ

宅周辺はほとんど焼け野原に

の祥月命日ということで、私が

なったそうですが、当時、所有

幼い頃、祖母から聴いたご利益

していた十数軒の家作は一軒も

談をご披露させて頂きます。

焼ける事なく島のように残って

先の戦争末期、東京に住んで

いたようです。その後、私の父

いた祖母は何度か空襲にあい、

が大病して家作のほとんどは治

その度に御本尊様を風呂敷に包

療代に変わってしまったようで

んで逃げたそうです。戦後、自

すが、そのお陰で父も九死に一

生を得て、また、私たち五人の

子供を授かりました。

戦後70年以上経った今日で

も、その時に頂いた大きなご利

益が、脈々と苗字にある川の地

下水脈として流れ続けているの

だと強く感じます。兄弟仲良く、

次の世代の為に励まさせていた

だこうと思います。

ライブ配信の お講席から学んだこと

☆良い話は即改良・実践

8月19日の西部連合の甲お講の懇親会の際にSさんがお寺でのご奉公の後、本堂で5分お看経を頂いてから帰宅なさるといってお話を伺いました。私はといえば、時々はそうさせて頂いていましたが、朝参詣からずっと続きなので・・・という気持ちもあってご奉公を終えるとそのまま家に直行する事が多かったと反省いたしました。

そして、お話しを伺ったその日から、早速改良して、家族一同ご奉公後に無事ご奉公成就のご報告とお礼をしてから帰宅させて頂いております。

すると、いつも、清々しく充実した気持ちになります。

そして、他の方達にもSさんのお話しをお伝えして一緒に本堂

へご挨拶に伺っています。

これからも良いお話しを伺ったら即改良して実践させて頂きたいと思います。

☆自分の失敗談ですが・・・

学校が忙しい日が続くと朝寝坊をして、バタバタと自宅御宝前のお給仕とお看経をして出かける事があります。すると、電車の乗り合わせが良くなかったり、小テストが急にあったりとして一日中、ちぐはぐな感じでした。

ところが、きちんと落ち着いて朝起きて、お給仕お看経をして登校すると、何事もスムーズで「今日も良いことあった！」と言う事が起きます。

この体験を通して、日々、ご宝前第一の大事な事を教わっています。

スマホ便利アプリ

紹介コーナー

ラインの便利な小技④



「よく連絡する友達を常にトークの最初に表示させる方法 ピン留め」

日付け順のライントークの表示方法をかえてみましょう。

①トーク画面で、対象となる友達の写真を長押しする。

②表示された指示ボックスの「ピン留め」をタップする。以上で完了です。

③すると、トーク画面の最初にピン留めされた友達が表示されるようになります。写真にはピンマークが付いて常に順番が上部に固定されます。

妙應寺ライブの「白いろつかめくん」と「青いろつかめくん」を「ピン留め」してください。

今年度のテーマ「お参詣」

根緒泉溪



昨年度の御奉公目標は「お教化」でしたが、本年は「お参詣」をテーマにして特に力を入れ、ご奉公が盛り上がってゆくよう、教講異体同心で励ませて頂きます。

この「参詣」という事ですが、お経文には「如来は法門を開く、聞く者は篤信を得」とあって、昔、仏様は法門を説かれ、これ

を聞いた者は志厚い信心を起した」とあります。

ですから信心を志す者は必ず仏の教えを聞いて修行に励んだということ、その教えを聞く場所がお寺や御講席という事になりますから、日頃のお寺、お講参詣は重要な御奉公になります。

そこでお寺参詣と言えば、毎月定例のお総講や日常的な朝参詣とか、特に期間を決めて実施される寒・夏期参詣などがあげられますが、毎日常説法で、御法門が説かれています。

又、お講では甲・乙・祥月などがありますが、どのお席でも必ず御法門が説かれ、妙法の御題目のご信心に御出会いして、「自分のことだけでなくいつも

人の幸せを祈る信者になります」とか、「家族の信心増進を怠りなく促進してゆきます」と言った総誓願の心が、しっかりと継続されてゆくよう確かめながらご奉公を勧めてゆくことが大切な所ですから、今年度はこの点を充分注意しながらご奉公を勧めて頂きたいのです。

開導聖人は「お講席は弘通の為の道場、仏祖の大恩に報いるため教えを伝える所で、そこに積まれた大功徳は我らの現世安穩、死後寂光の果報の元。されば報恩の一分なりとお講席一席も欠かしたもうことなかれ」とお示しです。

どうかこのご指南を頂いて、お互い励ましあってお参詣に励ませて頂きましょう。

改良を決定して頂いた「利益

◇苦しみを乗り越えた！◇

渋谷港教区

Tさん

私は、10数年前にケニアの開発援助に携わる仕事をいたしました。周りは「アフリカは嫌だ！」という人ばかりで、人が集まらず。私自身も慣れないリーダーで、仕事はもう四面楚歌状態でした。そこに、人生初のいじめというものも体験しました。

ずっとこの仕事をしてきたので、これは私自身が乗り越えなくてはならない試練だと思えて、お寺参詣にひたすら励みました。すると、今日の動画「苦しみの原因は自分の心に」という通りでした。

仕事も人間関係も辛い、そんな時に他人は自殺を選んだり、精神を病んでしまうのでしょうか、私はそんな苦しみをご信心で乗り越えられた。なんと有難いのだろうと、今でも思い出すと感極まって涙が出ます。

◇お初水はのご奉公は◇

かながわ南教区

Nさん

私がお講席でお講師より伺ったお話ですが、お初水は一家の主がさせて頂くのが一番ですよと伺いました。

主人に伝えると翌日から実行して、現在に至って、もう30年以上

になります。お陰で主人は早寝早起きの習慣がつき、大きな病気やけがも無く仕事もしております。これは普通の事のようにですが大きな御利益だと有難く思っております。この有難い習慣がこれからの我が家でも先祖代々にわたって継続されてゆくよう、信行相続に励んでまいります。

◇心身ともに健康◇

大井大森教区

Yさん

お寺のご奉公を決定させて頂きまずと、心身共に健康な生活習慣が身に付きました。起きて自宅ご宝前のお給仕、御看経、お寺参詣、



ご奉公という生活習慣です。

不健康に気づかせて頂き 90キ口あった体重も、70キ口に減量させて頂いた、ご利益も感得させて頂きました。私と同世代の人達が病気に罹り悩み、また世の中で生活できなくなり、またある人は塀の中で生活している人もいます。そのような現証をみせて頂く度に、今の生活が本当にご法様にお守り頂いている事を感じたいと思います。

◇初めて副教区長のご奉公◇

多摩教区

〇さん

今年から初めて副教区長のお役を頂いています。

お役を頂く前までは果たして出来るかどうか心配でしたが、実際

ご奉公させて頂くと、ご信心やご信者の事、今まで見えてなかった事等が鮮明になり、自分にとってのご信心はどういうものなのかはつきりしてきました。今では御法門も御教歌もすんなり入って来て、日々の生活の中に生かしていく事が出来るようになりました。

これからもすっかり教えを聞かせて頂いて、お役のご奉公成就と、子どもたちにもこの有難いご信心が相続できるよう励ませて頂きます。

◇充実した高校生活から大学へ◇

目黒教区

Sさん

小学生の時までは、親に連れられお寺参詣していましたが、中学・高校とお寺から遠ざかりまし

た。高校3年になり進学の問題もあり、決心をして寒参詣からお寺参詣を始めました。と言っても朝ではなく学校帰りのお参りででした。部活を終えてからという事もあり、夜8時過ぎの誰もいない本堂で「自分にとって一番良い大学に進学させてください」と願い、お看経をあげました。9月に入り、静岡、神奈川、東京の大学を勧められ、東京の大学に推薦をお願いしました。

部活にあけれ塾にいかず、勉強時間もおもうように取れないなかで、推薦入学が出来たことは御利益だと思えます。部活でも結果を出すことが出来、充実した高校生活を送ることが出来ました。













昨年7月に、主人の母が亡くなりコロナ禍の為、お寺参詣やお導師にご挨拶も出来ず、大変心苦しく思っております。

今年の一周年には、せめてもと献花を、させていただきました。
今後も、両親の祥月命日には献花を、させていただこうと思います。

(水戸教区 Tさん)

★こどもたちの会★

「謙虚な心で聴く」

| | |
|--|--|
|  <p>⑥ この基本は何度も聴いても、完全には身に付けれません。</p> |  <p>① このご法門、何回も聴いても勉強になるわ〜 うん、うん!</p> |
|  <p>⑦ 信心の奥行きを、深い人はその難しさを良く知っているので、基本を説き示すご法門を喜んで聴きます。</p> |  <p>② このご法門、もう何回も聴いているから、内容も分かってるよ〜?</p> |
|  <p>⑧ しかし自分の知恵で聞こうとする人は、という受け取り方をしちがちです。</p> <p>このご法門は知ってる 前にも聴いた事あるなあ...</p> |  <p>③ え? そうなんですか? 「法門は何回聴いても喜んで聴かなくちゃ!」</p> |
|  <p>⑨ 我々を私の悟りの世界へ導いてくれる入口がご法門です!</p> <p>だから喜んで聴かないと何も得るものがないのですね。</p> |  <p>④ 仏のお智慧は、我々の知識や考えとは次元が異なりますからネ!</p> <p>だから喜んで聴かないとダメなんですネ。</p> |
|  <p>⑩ 何度も聴いて喜んできて聴く姿勢をたれないようにします!</p> <p>何度も聴いて喜んできて頂こうネ!</p> |  <p>⑤ 信心修業の基本 「心得は信の一字」 「行は口唱」 「法は上行所伝のお題目」</p> |

※御教歌：きくたびにいつもはじめのこころしてめづらしときけたへのみりを

今年の秋季彼岸総回向も、朝勤行併修六角堂代表参詣でした。六角堂へのお掃除当番、グリーンクラブご奉公は、コロナ感染症対策の一環で中止をさせて頂いております。

そのなかで、千葉連合有志の方々のご奉公により、植栽、草刈りが行われて、整備された環境で奉修させて頂きました。

コロナ感染症は、まだまだ継続しますが、ご弘通ご奉公に邁進させて頂きましよう。

事務局長 山本久男



轉教

令和3年11月1日発行 第23巻第11号 通算261号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人